

平成24年10月29日

庄内町長 原 田 眞 樹 様

立川地域審議会
会長 大 瀧 力

意見書の提出について

余目町及び立川町の廃置分合に伴う地域審議会の設置に関する協議書第3項第2号の規定により、当審議会として、下記事項について別紙のとおり意見書を提出します。

記

1 地域振興について

- (1) 立谷沢川流域振興の推進について
- (2) 歴史公園整備事業の推進について
- (3) 学童保育施設の整備について
- (4) 防災対策の推進について
 - ア 防災行政無線
 - イ コミュニティ防災センター
 - ウ 緑地公園整備

2 その他

- (1) 地域高規格道路新庄酒田道路の建設促進について

(別紙)

立川地域の特性等に配慮したまちづくりを推進するよう、次の事業や施策について積極的に取り組むことを要望します。

1 地域振興について

(1) 立谷沢川流域振興の推進について

立谷沢川流域は、月山や羽黒山に囲まれ、名水百選に選ばれた立谷沢川が流れる自然豊かな地域であり、山菜などの食材も豊富なことから、地域資源に恵まれた地域であります。

現在は、北月山荘のレストランも好評で、様々なイベントの効果で誘客数も増えており、立谷沢地区活性化推進協議会などは、地域資源を積極的に活用して自分達の手で地域を活性化しようと取り組んでいます。

こうした取り組みにおいて、北月山荘や、南部山村広場、森森などの施設は、立谷沢川流域振興の核となる重要な施設であることから、今後も地域と連携しながら効果的な活用と整備促進に取り組まれるよう要望します。

(2) 歴史公園整備事業の推進について

清川地区全体は、「歴史の里」として、芭蕉句碑(清川関所跡)、御殿林(戊辰の役古戦場)、明治天皇行在所、御諸皇子神社など貴重な歴史的遺産に恵まれているエリアです。

清川歴史公園基本構想事業検討委員会では、これらの地域資源の有効活用とあわせて、旧清川小学校跡地や清河八郎記念館等を含む一帯を「歴史公園」として交流人口の拡大や観光振興を図ろうと、基本構想をまとめることとしており、今後早期に清川地区を「歴史の里」として情報発信できるよう、具体的な整備促進が図られることを要望します。

(3) 学童保育施設の整備について

立川小学校区の学童保育所『さんさんクラブ』については、立川保健センターの一部を利用して運営されていますが、町健診事業の際には他の施設へ移動するなど、児童にとっては負担となり不便をきたしております。

学童保育施設のあり方については、専用の施設として利用することを基本としながらも、小学校や幼稚園の教育施設を利用する可能性も含めて、さらに調査・検討されるよう要望します。

(4) 防災対策の推進について

ア 防災行政無線

立川地域においては、施設の老朽化が著しく、通報音が聞こえづらいことが多いため、その都度調整は行われておりますが、風の影響や地理的な問題など、根本的な課題解消には至っておりません。災害等に対する町民の不安を解消し、危機管理体制の充実を図るためにも、個別屋内受信機の設置も含めた防災行政無線の見直しを図られるよう要望します。

イ コミュニティ防災センター

コミュニティ防災センターは町全体の防災体制の確立と住民のコミュニティ活動に資する施設であるとともに、狩川地区の中心地にある第二次避難場所でもあります。本来の利用目的を達成し、災害時における多くの住民の安全を確保するために、施設の規模や災害時に発揮できる備蓄品の配置など、防災対策における重要な施設としてのあり方を検討されますよう要望します。

ウ 緑地公園整備

狩川地区の中心地には、災害時に多くの住民が避難できる場所がないため、地域住民にとってわかりやすい、十分な安全を確保できる災害対策拠点としての避難場所が必要です。また、日常的には子供たちが安全・安心に遊べる広い公園としても利用できるような場所として、狩川地区の中心地に緑地公園を整備されるよう要望します。

2 その他

(1) 地域高規格道路新庄酒田道路の建設促進について

地域高規格道路は、広域的な交流や地域の連携を図り、災害時にも機能する重要な道路のネットワークであります。

地域高規格道路新庄酒田道路については、内陸と庄内を結ぶ基幹道路であり、国道47号の渋滞緩和や交流人口の拡大による地域活性化や産業・観光振興の観点からも欠かすことのできない重要道路であります。

特に、国道47号の戸沢立川間は、災害時の迂回路もなく住民生活に大きな不便が生じることから、ルートの早期確定と事業化の推進及び立川余目間は区間指定の推進について、国や県に対して一層強く働きかけていただきますよう要望します。